



令和4年3月号

「変化を乗り越えて」

3月・4月は様々な場面で変化が訪れる季節です。卒業・入学・就職・引っ越し…新しい環境への出会いは期待と不安が織り交じる物となります。私自身も、プライベートでは変化をあまり好まないタイプなので、なるべく環境の変化をしない様にしています。（仕事上の変化や挑戦は大好きなのですが…）

子ども達にも、環境の変化に敏感で苦手な子がたくさんいます。環境の変化を不安に感じる要因として大きく2つの事が挙げられます。それは「過程に対する不安」と「結果に対する不安」です。人は、この二つが見えにくくなったり、分かりづらくなったりした時に不安を感じやすくなります。これらを解消する為には「過程」と「結果」を、如何に分かりやすくするのがポイントになります。

過程の分かりやすさは＝方法・手段の分かりやすさと言っても良いでしょう。個人差はありますが、人が得る情報の8割は視覚情報と言われていています。私たちも、支援の中で手順（過程）を写真や動画で見せる事で分かりやすさを重視しています。

結果に対する不安を解消するには、様々な要素が絡み合います。過程がいつも同じなら分かりやすいのですが、環境の違いにより同じ状況が生まれるとは限りません。その中で、安心感を得る為の大切な事として「経験」と「人」が挙げられます。経験に関しては、今までの育ちの中で、いかに成功体験を積み重ねているかが求められます。こう書くと勘違いをされてしまうのですが、全てを成功で終わらせる事は難しいので、失敗をした時に、それを「失敗にしない」事が重要です。私たちも子どもたちが上手く行かなかった時に、それを成功への道すじの一つと捉えて伝えていきます。人の部分では、環境や状況、過程が違っていても、関わる人に対する安心感や信頼感があると、それを乗り越えて結果を信じる事が出来ます。子どもたちに対する信頼感を構築する為に、私たちが約束した事は実行される事が大切です。その繰り返しの中で、私たち大人が子ども達と向き合っている事が証明されるでしょう。

この3月に多くの子ども達が小学校・中学校・高校を卒業して、進学・就職と新たな環境に挑戦をしてきます。皆さんが、新しい場所でたくさんの良い出会いがある事を祈りながら、私たちも応援をして行きたいと思います。

児童通所課 嵯峨憲司



2月活動報告

2月は「マンダラ作り」「女子会」「二部体験」など、祝日プログラムが充実しました！



マンダラ作りでは、ゴム掛けマンダラに挑戦しました！それぞれ個性的な作品を仕上げることができました！

一部の子達が、二部の作業を体験しました！各々、仕事を行い、その仕事分の報酬を受け取りました！



女子会では、レジン製の指輪作りを行いました！普段とは違う女子だけの空間で自分好みの指輪を作成しました！

MJバザーの商品紹介

3月19日(土)に行うMJバザーでは、このような商品を販売する予定です！

